

アポイ岳ジオパークを体感する1泊2日案

1日目

ビジターセンターで
ジオ・エコ・ヒトの全体像を学ぶ



アポイ岳ジオパーク ビジターセンター

アポイ岳ジオパークビジターセンターは、様似町の地形・地質、自然、歴史・文化・産業に関する展示や映像、解説を通して、アポイ岳ジオパークをより楽しむために必要な情報の提供を行う施設です。併せて、より楽しく、より安全にアポイ岳登山をしていただくために、高山植物やヒグマなどに関するリアルタイム情報の提供を行っています。

〒058-0004 様似郡様似町字平宇479番地13
開館時間 4月～11月 9:00～17:00
休館日 開館期間中は無休
入館料 無料
TEL 0146-36-3601

ガイド付き見学時間 60分～

地球の鼓動を感じるまち (地球科学ゾーン)



赤色で統一された地球科学ゾーンでは、アポイ岳を形づくっている「かんらん岩」の成りたちと不思議さを中心に、アポイ岳ジオパークの「ジオ」をご紹介します。

ゾーンの中心には、アポイ岳ジオパーク（様似町）で見られる代表的な地形がジオラマとパネルで表現されています。普段何気なく眺めている風景の背後には、地球のダイナミックな活動が秘められているのです。

自然と人びととの関わり (自然・歴史・産業ゾーン)



緑色で統一された自然・歴史・産業ゾーンでは、ジオと、自然・人々の暮らしとの関わりをご紹介します。かんらん岩に育まれたアポイ岳高山植物は、幅約4mのジオラマが見もの。本物そっくりになり並べられたアポイ岳固有の花々を堪能してください。様似町の歴史や産業についてもパネルでご紹介しています。

2日目

自分の足でアポイ岳を学ぶ



ガイド付き体験時間
片道2時間半～

高山植物の花々とかんらん岩の山並み、太平洋のパノラマを満喫する、子どもからお年寄りまで楽しめる登山ルートです。

START
登山口

約1時間15分

馬の背

5合目
山小屋



馬の背と呼ばれる尾根に立つと、南には太平洋、北には遠く日高山脈の脊梁が見えます。



サマニユキワリ



アポイアズマギクと
ヒメチャマダラセセリ



エゾコウゾリナ



この辺りがアポイ岳の森林限界です。ここから馬の背までが胸突き八丁の岩道です。

約15分

トラバース
分岐



アポイクワガタ

GOAL
アポイ岳
山頂

約20分



アポイ岳ジオパーク



アポイ岳ジオパークはSDGsに積極的に取り組んでいます。

